



今年の花文字は「バイバイコロナ」。
郷ノ浦町半城湾沿いに咲く、約2万本のチューリップと桜の名所「桜美崎」には多くの人が訪れていました。



壱岐振興局農林水産部 壱岐家畜保健衛生所

〒811-5734 長崎県壱岐市芦辺町国分本村触1385-1

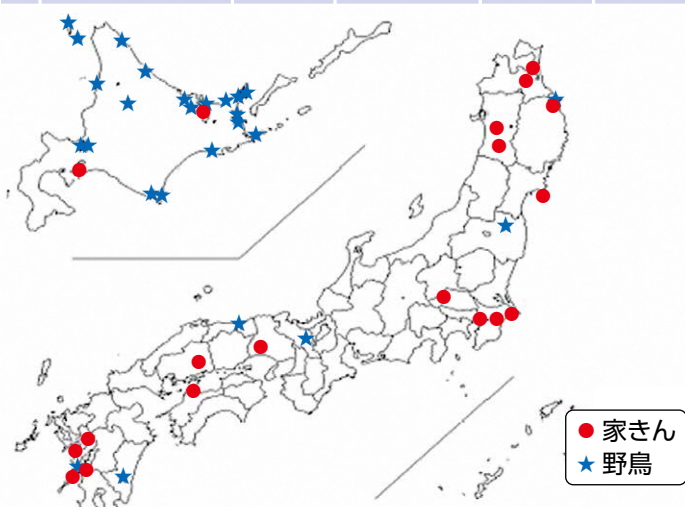
TEL:(0920)45-3031

E-mail : s13230@pref.nagasaki.lg.jp

FAX:(0920)45-3386

国内の養鶏場における高病原性鳥インフルエンザの発生状況

	地域	発生日	用途	処理羽数 (万羽)	亜型		地域	発生日	用途	処理羽数 (万羽)	亜型
1	秋田県横手市	11/10	採卵鶏	約14.3	H5N8	10	愛媛県西条市	12/31	採卵鶏	約13	H5N1
2	鹿児島県出水市	11/13	採卵鶏	約3.8	H5N1	11	愛媛県西条市	1/4	採卵鶏	約8.3	H5N1
3	鹿児島県出水市	11/15	採卵鶏	約1.1	H5N8	12	愛媛県西条市	1/4	採卵鶏	約14.2	H5N1
4	兵庫県姫路市	11/17	採卵鶏	約15.5	H5N1	12 関連	愛媛県今治市	1/4	採卵鶏	約0.6	-
5	熊本県南関町	12/3	肉用鶏	約6.7	H5N1	13	鹿児島県長島町	1/13	肉用鶏	約5.4	H5N1
6	千葉県市川市	12/5	あひる (アイガモ)	約0.03	H5N1	13 関連	鹿児島県長島町	1/13	肉用鶏	約5.7	-
7	埼玉県美里町	12/7	採卵鶏	約1.7	H5N1	14	千葉県八街市	1/19	肉用鶏	約6.6	H5N1
8	広島県福山市	12/7	採卵鶏	約3.0	H5N1	15	千葉県匝瑳市	1/26	あひる	約0.17	H5N1
9	青森県三戸町	12/12	肉用種鶏	約0.7	H5N1	15 関連	千葉県匝瑳市	1/26	あひる	約0.12	-
						15 関連	茨城県 かすみがうら市	1/26	あひる	約0.11	-
						15 関連	埼玉県春日部市	1/26	あひる	約0.14	-
						15 関連	埼玉県熊谷市	1/26	あひる	約0.04	-
						16	岩手県久慈市	2/12	肉用鶏	約4.5	H5N1
						17	宮城県石巻市	3/25	肉用鶏	約3.2	H5N1
						18	青森県横浜町	4/8	肉用鶏	約17	H5N1
						19	青森県横浜町	4/15	肉用鶏	約11	H5
						20	北海道白老町	4/16	採卵鶏	約52	H5
						21	北海道網走市	4/16	ダチョウ (エミュー) 採卵鶏	約0.05 /約0.01	H5
						22	秋田県大仙市	4/19	採卵鶏	約0.04	H5

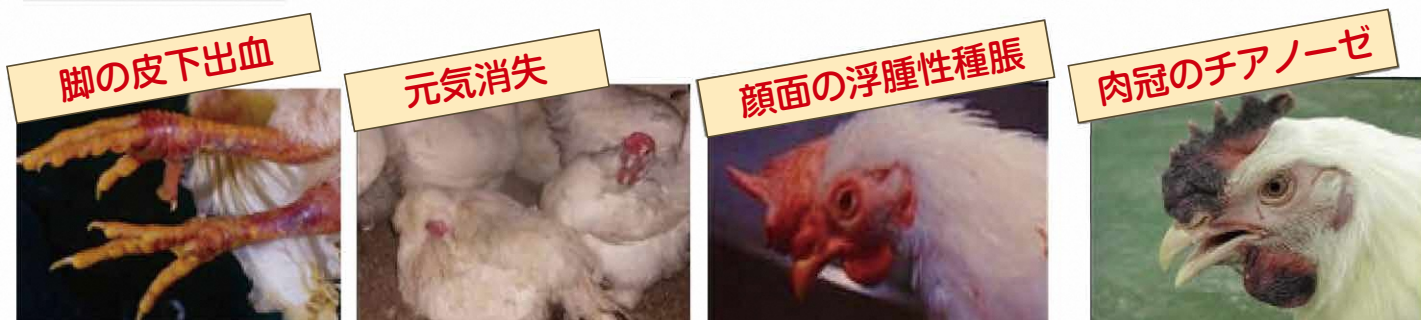


高病原性鳥インフルエンザは、昨年11月以降、国内の養鶏場において12道県22事例の発生がみられ、関連農場を含めた28農場で約189万羽が処分されました(令和4年4月19日現在)。

52事例が発生した一昨年と同様、渡り鳥により国内に多くのウイルスが持込まれ、**環境中に広く存在したと考えられます。**

本県での鳥インフルエンザの発生はありませんでしたが、九州内では家きんについては熊本県や鹿児島県で発生、野鳥でも宮崎県や鹿児島県で確認されていることから、本県内においても、いつどこで発生してもおかしくありません。

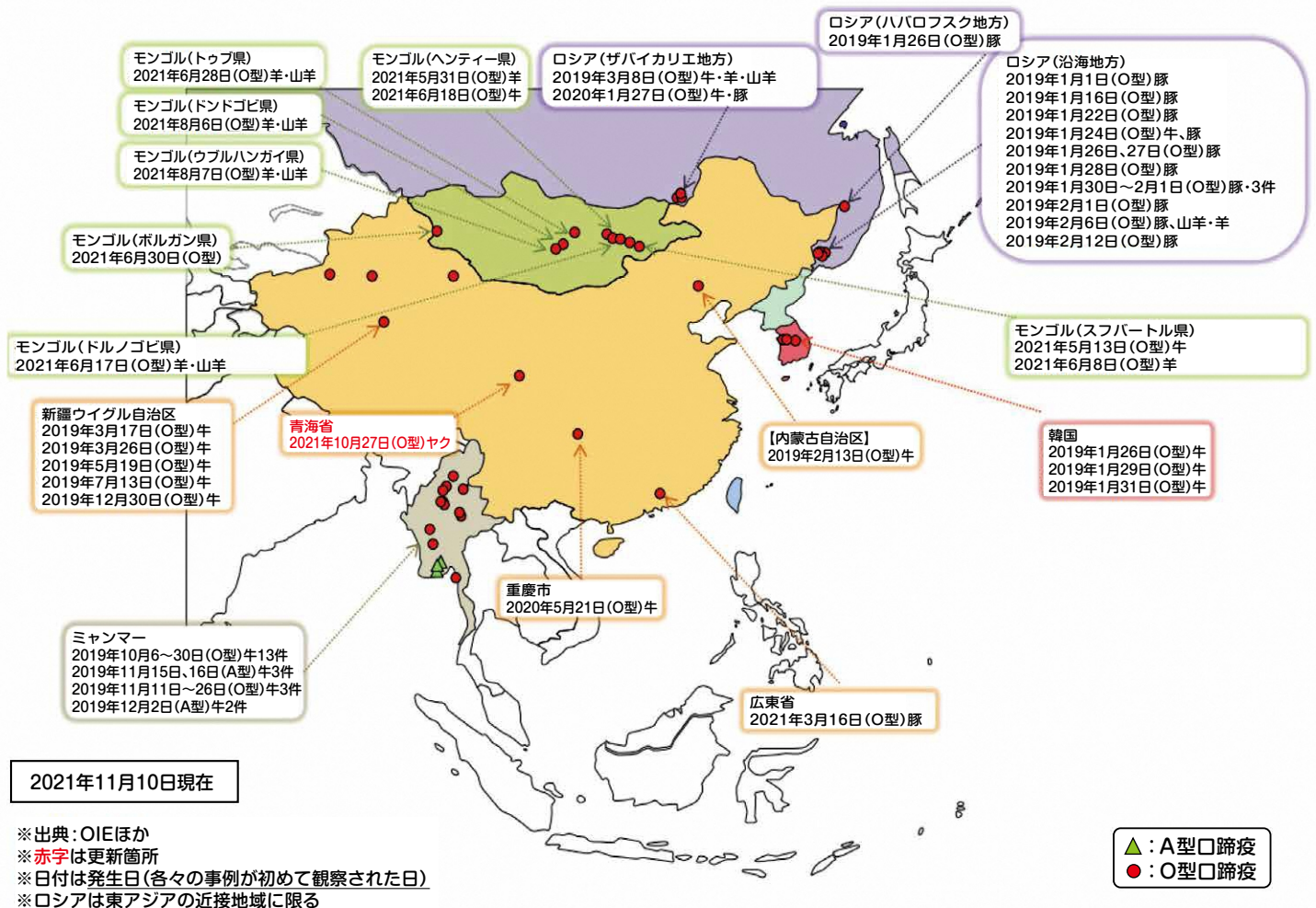
家きんを飼育されている皆様は、引き続き**家きん舎専用長靴の使用、家きん舎立入前の更衣、手洗い、消毒、飼養衛生管理区域及び家きん舎入口の消石灰散布、防鳥ネットの補修等、家きん舎に本病のウイルスを入れないための対策をお願いします。**



【出典:動衛研ウェブページ、農林水産省ウェブページより】

口蹄疫の発生状況

アジアにおける口蹄疫の発生状況(2019年1月以降の発生)



死亡した家畜及び家きんは 適正に処理しましょう

家畜及び家きんの死体の処理については、化製場法等に関する法律及び廃棄物の処理及び清掃に関する法律において、適正に処理することが義務付けられています。

国内で発生している豚熱及び高病原性鳥インフルエンザの疫学調査において、農場敷地内で家畜及び家きんの死体を堆肥に混ぜていた事例が報告されています。

自家所有の土地であっても必要な許可を取得していない施設で、家畜及び家きんの死体を処理することは、化製場法や廃棄物処理法違反が疑われる行為になります。

死亡した家畜及び家きんは、死亡一時保管施設に搬送したり、化製処理場に依頼するなどして、適正に処理するようお願いします。

牛異常産ワクチンを接種しましょう

昨年6月～11月に実施したアルボウイルス(蚊やヌカカなどの吸血昆虫によって媒介されるウイルス)動態調査において、壱岐家保管内を含む長崎県では牛流行熱やアカバネ病など8種類*の関連ウイルスの動きは確認されませんでした。

このことから、今秋までは、壱岐島内で体型異常などの牛異常産が発生する可能性は低いと考えられます。

しかし、アカバネ、アイノ、チュウザンウイルスといった異常産関連ウイルスを媒介する吸血昆虫の活動は初夏から徐々に活発になることから、秋以降の本病の発生予防のため、4～5月頃までに母牛に牛異常産ワクチンの接種を行いましょう。



*アカバネ、アイノ、チュウザン、牛流行熱、イバラキ、ピートン、ディアギュラ及びシャモンダウイルス

県有但馬系種雄牛『真乃介』誕生！

脂肪交雑 10.0 (長崎県但馬系歴代1位)

「真乃介」号(血統：美津照重－安福久－勝忠平)の現場後代検定が終了し、脂肪交雑(BMS.No.)が去勢で10.0と県有但馬系歴代1位、雌で10.9と本県種雄牛歴代1位と抜群の脂肪交雑を誇り、さらに、ロース芯面積(去勢:72.4cm²、雌:81.4cm²)および歩留基準値(各76.0、77.0)の成績はいずれも、去勢・雌共に本県歴代1位の成績となります。

今後、肉質の改良を目的とした但馬系の種雄牛として、本県肉用牛の改良に大きく貢献することが期待されます。



○現場後代成績(真乃介：去勢牛10頭平均)

	脂肪交雑 (BMS.No.)	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラ厚 (cm)	上物率 (%)
真乃介	10.0	492.4	72.4	8.5	100
県平均	7.9	513.6	64.4	8.4	89.4

※(県平均：R2年次県産産子肥育成績(去勢)の平均値)

令和3年精液利用状況

令和3年の壱岐地区での精液総利用本数は10,474本（対前年187本減）、このうち県有牛は7,327本（69.9%）で、前年比3.9ポイント減でした。

No.	種雄牛名	所有者	利用本数	シェア (%)	前年
1	金太郎3	長崎県	2,409	23.0	→ (1位)
2	勝乃幸	長崎県	2,235	21.3	↑ (5位)
3	若百合	鹿児島県 上別府	1,521	14.5	→ (3位)
4	百合幸	長崎県	1,306	12.5	↓ (2位)
5	弁慶3	長崎県	531	5.1	↑ (6位)
6	福之姫	家畜改良事業団	378	3.6	新
7	安亀忠	鹿児島県 上別府	334	3.2	新
8	晴太郎	長崎県	325	3.1	新
9	晴久	長崎県	197	1.9	新
10	百合未来	鹿児島県 羽子田	167	1.6	新

※集計期間：令和3年1月1日～令和3年12月31日

和牛の親子不一致が確認されています！

他地域において、和牛の遺伝子検査で親子不一致の事案が確認されています。

原因として、子牛登録時の同時期に生まれた子牛の入れ違いや、授精証明書の記載ミスなどがあります。和牛の信頼性を確保するためにも適正な管理をお願いします。



- ◆ 同時期に生まれた子牛が入れ違いにならないよう、子牛の特徴を把握する、目印をつけておくなどの対応をお願いします。
- ◆ 授精後は速やかに家畜人工授精簿に注入した雌牛の情報、種雄牛の名前、家畜人工授精用精液証明書番号を正しく記載しましょう。
- ◆ 授精証明書には、授精したすべての精液証明書とストローを貼付しましょう。

職員紹介 令和4年度



殿川 剛
農林水産部 副部長
(壱岐家畜保健衛生所長)

4月からの新体制図です
よろしくお願ひします

<衛生課>



久住呂毅
(課長)

<衛生班>



中島 大
(係長)



堀川 朝広
(獣医師)



山本和利
(獣医師)
(会計年度任用職員)

<庶務>



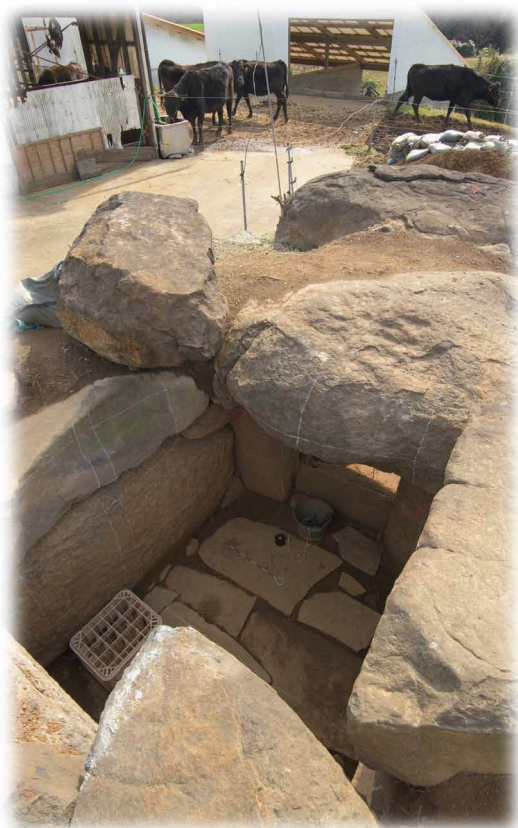
長戸洋子
(会計年度任用職員)

転出者 あいさつ



初任地として3年間、壱岐に勤務しました。壱岐の畜産に貢献できたかわかりませんが、壱岐の風土は温かく、生産者の皆様、関係機関の皆様のご協力のおかげで頑張ることができました。これからもどうか、疾病を発生させない衛生対策や、生産性を向上させる飼養管理を続けてください。本当に、お世話になりました。

●中山 航→県南家畜保健衛生所へ異動



芦辺町湯岳興触の久保頭(くぼがしら)古墳。この古墳から、国内でも珍しい鉄製轡(くつわ)が今年の3月20日に発見されたそうです。(群馬、京都に次いで3例目とみられる)発見された鉄製轡は韓国南部の特徴があり、京都との中間にある壱岐で見つかったことは貴重だそうです。

農家巡回中に珍しいものを見せていただきました。
(中山)